



明治大学校友会  
柏地域支部

ホームページ <http://hakumei.apples.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/meiji.hakumei/> 尾瀬ヶ原 (水芭蕉の群生) 宮本幹事長撮影



## — 第 3 6 号 —

発行日 令和7年7月1日  
発行 明治大学校友会千葉県  
西部支部柏地域支部  
発行人 竹之内 明  
住所 〒277-0805  
千葉県柏市大青田 1015  
電話 04-7131-3080  
編集 山田秋彦  
(☎ 04-7169-0333)  
E-Mail: hakumei2@gmail.com

P1: 柏地域支部総会

P3: 櫻田会員授賞祝い、東京六大学野球応援

P2: 千葉県西部支部総会、健康麻雀の会ほか

P4: わたしのふるさと自慢、主なイベント予定ほか

### 柏地域支部総会

令和7年5月18日(日)、ハート柏迎賓館にて、第23回(令和7年度)明治大学校友会千葉県西部支部柏地域支部の総会・懇親会が開催されました。雨の予報もありましたが、当日は天候に恵まれ、参加された皆さまにとって良き一日となりました。柏駅東口では、小沢恒夫幹事(S56年商卒)、小川功幹事(H3年経営卒)が送迎バスの案内を担当されました。

総会は今井享副支部長(S49年政経卒)の司会で始まり、令和6年度にご逝去された6名の方々に黙祷を捧げました。関根生夫副支部長(S45年商卒)の開会挨拶の後、議事録署名人に柴田良子さん(S45年文卒)、篠田敏文さん(S58年工卒)が指名され、宮本仁也幹事長より活動報告が行われました。質疑応答を経て、全会一致で議案は承認され、加茂治男相談役(S37年商卒)の開会挨拶をもって総会は終了しました。

続く懇親会は、伊東忠雄副支部長(S45年政経卒)の司会進行により、森田高年副支部長(S51年法卒)の開会挨拶に続き、山中勇千葉

県西部支部長(S49年法卒)から来賓挨拶をいただきました。乾杯は、最高齢93歳の山内賢明さん(S30年政経卒)が力強く発声され、和やかな歓談が始まりました。

歓談中には、春の叙勲で旭日大綬章を受章された櫻田義孝さん(S49年商卒)より、皇居での親授式の様子をお話いただきました。また、山田一一柏市議会議員(S44年商



卒)からもご挨拶を頂戴しました。アトラクションでは、「ハワイアン・ハイビスカス・スタジオ」(代表:石原よし子)による6名のフラダンサーが登場し、会場の雰囲気は一段と華やきました。

懇親会の締めくくりには、石原敏和幹事(H3年経営卒)の指揮によ



5月18日



る校歌斉唱が行われ、出席者全員で声を合わせました。最後は植松敏有相談役(S40年商卒)の閉会挨拶をもって、盛会のうちに終了いたしました。

以上、令和7年度 柏地域支部 総会・懇親会のご報告とさせていただきます。会員の皆さまのご健勝と、引き続きのご支援を心よりお願い申し上げます。

昭和44年商学部卒

柏地域支部長 竹之内 明

## 千葉県西部支部総会

令和7年6月28日(土)、流山市前ヶ崎の「ロイヤルガーデン 柏 日本閣」において、第22回 明治大学校友会千葉県西部支部総会等が開催されました。柏地域支部および野田市在住の参加者21名を含む、総勢121名が出席し、盛会のうちに執り行われました。

今回は、平成29年の第14回総会以来となる公開講演会が開かれ、明治大学校友会会長・北野大氏が「北野家の訓え」と題して講演されました。ご家族とのエピソードを交えながら、「相手を敬い、尊重する

ことの大切さ」について語られ、心に残る内容となりました。

引き続き行われた総会では、支部長挨拶、事務局報告、各議案の説明がなされ、すべて満場一致で承認されました。来賓として出席された学校法人明治大学理事・池田一義氏からは、大学の現状と今後の展望についてお話しいただきました。

また、北野会長より、校友同士の出合いの場として企画された「M&M 紫婚 Party」の報告もありました。令和6年10月に開催され、26名が参加、6組のマッチングが成立したとのこと。若手校友への新たな取り組みとして今後も注目されます。

その後の懇親会では、明治大学応援団 応援指導班による迫力あるアトラクションが披露され、最後には全員で肩を組んで校歌を斉唱し、明治スピリットに包まれたまま閉会となりました。

結びに、当日ご参加いただいた柏地域支部および野田市在住の皆さま、ならびに南柏駅での案内・誘導にご尽力いただいた今井享副地域支部長、小澤恒夫幹事に深く感謝申し上げます。

来年度(令和8年度)の西部支部総会は市川地域支部が担当予定

です。多数のご参加をお願い申し上げます。令和7年度総会等のご報告といたします。

昭和44年商学部卒

柏地域支部長 竹之内 明

## 健康麻雀の会

昨年からは始まった「健康麻雀の会」私も第一回目から参加しました。第一回目の結果は8人中6位。それ以降も5位以下でした。自分はこの間に麻雀が下手だったのかと思っていました。

ところが、今回はなんと初めて一位になりました。運が左右する麻雀ですが、やはり一位は気持ちが良いものです。これからも時間の許す限り、明治の先輩、後輩の皆さんと健康麻雀を楽しみたいと思います。皆さんも一緒に楽しみなせんか? 次回は9月20日(土)を予定しています。

昭和49年 法学部卒

浦田 昇(浦ちゃん)

## 新春の集い

令和7年1月25日、シラスコパーティアレグリア 柏 ZENIX に多くの会

員が一堂に会して、飲み放題、食へ放題の楽しい時間を過ごしました。

冒頭竹之内支部長から已年年初にあたり、新しい挑戦や変化に前向きな姿勢を示す年にしたいとのご挨拶に続き、昨年は9名の新規会員の入会があったこと。また令和7年度の支部総会は5月18日ハート柏迎賓館で開催予定であること。さらに本年は新企画として春の東京六大学野球の明大応援ツアーを実施したいとの力強い決意表明がありました。

その後本会員最長老で玄海酒造会長の山内さんの本会と会員へのエールを告げる乾杯の音頭で盛大にスタートしました。尚、山内会長の母校「長崎県立壱岐高校」が、春の選抜高校野球選手権大会に21世紀枠で初出場!との朗報があり、全員で盛り上がりました。

毎年参加の常連会員、久々参加の会員、そして昨年新入会された会員など、総勢33名の会員が参加されました。各テーブルでは会員相互の近況や活動。明治大学の最近の話題など、にぎやかに会話がはずみ、途中で新入会員の寺島さん、折原さん、吉川さん、内田さん、金橋さ



んの自己紹介ショートスピーチをは  
さみ、和やかに食事が進みました。

飲みものは生ビール、ワイン、ハイボ  
ール、焼酎、ジュースなど飲み放題。  
また柴田さんから差し入れただ  
いた銘酒「浦霞」をいただき、充分  
堪能しました。なお吉川さんから  
は過分の参加費を頂きました。

シュラスコ料理とはブラジルの肉料  
理で、牛、豚、鳥、ラム肉などを味付  
けし、鉄串に刺し専用グリルで回し  
焼きし、目の前で店のスタッフが切り  
分けてくれる肉を味わうバーベキュ  
ーです。焼きたてでおいしい肉を充  
分味わうことができました。

またバイキングコーナーには、サラ  
ダ・パスタ・生ハム・軽食・ジュース類が  
用意され、各自セルフで取り分け  
て、いただきました。

楽しく過ごした後は、お待ちかねの  
校歌斉唱、石原幹事の朗々とした音  
頭で、全員起立肩を組んで「白雲な  
びく駿河台」 おくおく明治！」  
そして「柏支部へのエール」で会場は  
大いに盛り上がりしました。本会の結  
びは関根副支部長が、本年も校友  
会の隆盛と新会員勧誘に頑張りたい  
と力強い言葉で終了となりました。

昭和49年 政経卒 宮本仁也

## 櫻田義孝さん 「旭日大綬章」授賞

柏地域支部会員の櫻田義孝さん  
(昭和49年商学部卒)が、令和7  
年春の叙勲において「旭日大綬章」  
を受章されました。

櫻田さんは、柏市議会議員、千葉  
県議会議員を経て、1996年の  
衆議院議員選挙で初当選。以来、  
8期にわたり当選を重ねられ、東  
京オリンピック・パラリンピック担当  
大臣を務めるなど、国政においてこ  
活躍されました。

4月29日の新聞報道で受章を知  
り、竹之内支部長とともに櫻田さ  
んの事務所を訪問し、お祝いの花  
束をお届けしました(写真参照)。  
櫻田さんは、校友会柏地域支部を  
はじめ、地元の皆さまへの感謝の気  
持ちを述べられていました。

その後、5月9日には皇居・宮殿  
「松の間」において、天皇陛下より  
親授式が執り行われました。

柏地域支部としても、誠に誇ら  
しく、心よりお祝い申し上げます。  
今後ますますのご活躍をお祈りい  
たします。

昭和49年政経卒 宮本仁也



櫻田会員

## 東京六大学野球 応援ツアー報告

東京六大学野球の結成100周年  
を記念し、明治大学応援ツアーを  
企画。5月25日(日)の対法政大学  
戦を観戦日に定めたところ、8名が  
参加し、流山地域支部の4名と合わ  
せて総勢12名で神宮球場の一塁側  
応援席に集い、学生応援団の指揮の  
もと、声援を送りました。

当日は「勝てば優勝」の一番。参  
加者一同、熱い声援を送りました  
が、初回からの失点が響き、4回を  
終えて1対6と劣勢に。最後まで  
粘りを見せましたが、3対8で敗  
戦となりました。

翌日の第3戦には勝利し、法政か  
ら勝点を得たものの、続く早慶戦  
で早稲田が連勝。明治と早稲田が

ともに9勝4敗で並び、6月4日に  
優勝決定戦が行われました。我々  
もスマートフォンでライブ配信で応  
援しましたが、惜しくも5対6で  
敗れ、優勝を逃しました。秋のリ  
ーグ戦での雪辱を願うばかりです。  
3時間超の熱戦の中、得点時には  
肩を組んで歓喜し、校歌斉唱では  
学生時代に戻ったような一体感を  
味わいました。「紫紺の歌」や「都に  
匂う花の雲」が流れると、胸が熱く  
なりました。

試合後は柏に戻り、居酒屋にて  
「祝勝会」ならぬ「残念会」を開き、  
思い出深い一日を締めくくりまし  
たことをご報告いたします。

昭和49年政経卒 今井享





## 私のふるさと自慢

私のふるさととは、四国・愛媛県の西端、豊後水道に細長く突き出した佐田岬半島です。この地が私の生まれ故郷であり、今もなお私の原風景として心に残っています。

佐田岬と九州の間に広がる豊後水道は、歴史の中にもたびたび登場します。最も古くは『日本書紀』において、神武天皇が日向を出て大和に向かう際に通った「速吸之門（はやすいのみと）」として記されており、まさに故郷の目の前の海が舞台となっています。

次に登場するのは平安中期、「藤原純友の乱」です。伊予の国司であった藤原純友は、任期満了後も京に戻ることなく、日振島（ひぶりじま）を拠点として海賊集団を率い、反乱を起こしたとされています。瀬戸内海を生活の場としてきた「海の民」は、しばしば「海賊」との汚名を着せられながらも、今日に至るまでたくましく活躍しています。現政権下にも、海賊の末裔といわれる大臣がいると聞きます。

時代は下り、天下分け目の「関ヶ原の戦い」。徳川方に与し勢力を拡大していた伊達家を警戒した徳川

家康は、仙台本家と四国宇和島に分断。これは単なる政略だけでなく、伊達家の内部事情も関係していたようです。

伊達政宗の正室・愛姫（めぐひめ）に子がなかったため、庶子である秀宗が跡継ぎとされていました。後、愛姫に男子が生まれると、秀宗は四国宇和島に分家することになります。それ以来、仙台本家と宇和島分家の間には遺産問題などもあり、長年交流が絶えていたとのこと。十数年前、分家400年を機にようやく和解に至ったと聞いています。ちなみに、私の先祖は、伊達秀宗が宮城県名取（現・名取市）から宇和島へ移る際に伴われた「軍夫」であつたと伝えられています。

時代は昭和に入り、かつては芋や麦、わずかな柑橘類を栽培していた寒村に、昭和52年、「伊方原子力発電所」が運転を開始しました。私の生まれ故郷からわずか20kmほどの場所です。電気技術者である私は、ぜひその建設に携わりたいと願っていました。ところが、その夢は叶いませんでした。現在は3号機が運転中で、四国のみならず中国・関西地方にまで電力を供給

する重要なインフラとなっています。

青い海、透き通る空、そして緑豊かな自然に恵まれたふるさとを離れて60年以上が過ぎましたが、今も私にとってこの地こそが「原風景」です。みかんをはじめ、「じゃこ天」「ちくわ」「かまぼこ」などの海の幸の加工品も豊富で、とても美味しく、また、遍路文化に根ざした人々の温かさにも触れることができます。機会があれば、ぜひ一度足を運んでいただきたいと思っています。

最後になりますが、我が母校の大先輩・阿久悠さんが作詞し、水森かおりさんが歌う「豊後水道」は、そんなふるさとを誇りに思う私の「自慢の一曲」です。

昭和44年工学部卒 菊地輝幸

## 主なイベント予定

- 納涼会  
8月30日(土) キッチンスタジオ・ガゼボ  
柏駅南口徒歩2分  
☎080-3312-7846(今井)
  - 西部支部ゴルフコンペ  
3月・9月の第一金曜日  
☎090-2211-0577(荒木)
  - 健康麻雀の会  
9月20日(土)  
☎090-6930-0782(宮本)
  - 全国校友福井大会  
9月27・28日(土・日)  
☎04-7131-3080(竹之内)
  - キックマンもの知り醤油館見学会  
10月8日(水)8:10東武柏駅集合  
☎090-4135-9566(関根)
  - ホームカミングデー  
10月26日(日)駿河台キャンパス  
明治大学HPでご確認ください
- 以降、令和8年以降のイベント
- 新春の集い  
令和8年1月17日(土)予定  
☎090-6930-0782(宮本)
  - 柏地域支部総会  
令和8年5月17日(日)ハート柏迎賓館  
☎090-6930-0782(宮本)

## 計報

令和6年7月30日、昭和49年文学部卒、柏地域支部会員の村田行成様が、ご逝去されました。

令和6年8月30日、昭和36年商学部卒、柏地域支部会員の吉田昇司様が、ご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

